

科学技術週間について



令和4年4月21日

文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課

科学技術週間HP: <https://www.mext.go.jp/stw/index.html>

科学技術週間FB: <https://www.facebook.com/stw.mext/>

科学技術週間について

- 広く国民の関心と理解を深め、科学技術の振興を図るために、期間中に科学技術に関連する行事を集中的に実施するもの
- 閣議了解に基づき、昭和35年から毎年実施（「科学技術週間について」（昭和35年2月26日））
- 発明の日*である4月18日を含む一週間。令和4年度は4月18日（月）～24日（日）
- 各府省、都道府県等の協力を得て、全国で科学技術に関連する取組を実施

*現在の特許法にあたる「専売特許条例」が公布された明治18年4月18日に由来



【科学技術週間に関する主な取組】

●「科学技術週間」関連イベントの開催

- 全国101の大学・研究機関・博物館・科学館で関連イベントを実施
- 全国305機関で、「一家に1枚」を配布

●「科学技術週間」の告知ポスター

- 令和4年度のポスターは、学習資料「一家に1枚 ガラス」との関連性を持たせた内容
- 令和4年3月下旬に全国の小・中・高等学校、科学館・博物館へ配布（約6万枚程度）

●学習資料「一家に1枚」

- 平成17年度より、国民に科学技術に触れる機会を増やし、基礎的・普遍的な科学技術の普及を目的として毎年度、学習資料「一家に1枚」を制作
- 18枚目にあたる令和4年度のテーマは、公募の結果、「ガラス」 ※2022年は国際ガラス年
- 科学技術週間ウェブサイト(<https://stw.mext.go.jp/>)にダウンロード画像のほか、発展的な情報をまとめた特設ウェブサイト（動画含む）を4月12日に公開。
- 令和4年3月下旬以降に、全国の小中高等学校、大学等に配布（20万枚）。全国の科学館・博物館を通じて、広く配布（11万枚）。計31万枚

参考：過去のテーマ

【令和3年度】海 【令和2年度】南極 【平成31年度】日本列島7億年 【平成30年度】量子ビーム



令和4年度科学技術週間告知ポスターと、学習資料「一家に1枚」

科学技術週間イベント（概要）



2月15日：科学技術週間要綱を踏まえて科学技術・学術政策局長名で全国に協力依頼

	令和2年度 (R2.04)	令和3年度 (R3.04)	令和4年度 (R4.04.21現在)
学習資料 「一家に1枚」 配布協力	309機関	254機関	305機関
科技週間での イベント協力	95件	89件	101件



令和4年度のイベント例（つくば地区）

国立公文書館つくば分館
 高エネルギー加速器研究機構（KEK）
 国土技術政策総合研究所、土木研究所
 NTTアクセスサービスシステム研究所、筑波大学
 国土地理院「地図と測量の科学館」
 物質・材料研究機構（NIMS）
 国立科学博物館 筑波実験植物園、筑波技術大学（春日キャンパス）
 つくばエキスポセンター、宇宙航空研究開発機構（JAXA）筑波宇宙センター
 産業技術総合研究所 地質標本館・サイエンス・スクエアつくば
 JICA筑波（国際協力機構筑波センター）
 国際農林水産業研究センター（国際農研）
 農研機構、森林総合研究所、つくばサイエンスツアーバス

科学技術週間イベント（詳細）

■令和4年度：約100イベント以上（オンライン含む）

4月21日付けのリストを科技週間HPで公開予定（4月21日）
<https://www.mext.go.jp/stw/event.html>

✓理化学研究所

和光地区 一般公開をオンラインと現地開催の併用形式で開催。
講演会、バーチャル研究室見学はオンラインで、和光地区の研究室
や展示施設の見学ツアーは現地開催。

✓物質・材料研究機構

4/24（日）「NIMS一般公開2022」。テーマは【非常識な「ミカタ」】。
オンラインと現地開催プログラム（完全予約制）。

✓宇宙航空研究開発機構 筑波宇宙センター

ミニシアターを開催。

JAXAの「いま」がわかる色々なショートムービーを放映。

✓日本原子力研究開発機構 大洗わくわく科学館

第63回 科学技術映像祭入選作品を期間中毎日上映。

4/24（日）、幼児から参加できる「かんたん工作」を実施。

同日に町内の小学生が一日館長を体験する企画を実施。

✓国立科学博物館

筑波地区の標本収蔵施設には、およそ480万点の貴重な標本・
資料が収められており、普段一般公開していない収蔵施設の一部を
1年に1回公開。



科学技術週間イベント（詳細）

■令和4年度：約100イベント以上（オンライン含む）

4月21日付けのリストを科技週間HPで公開予定（4月21日）
<https://www.mext.go.jp/stw/event.html>

✓筑波大学

特設サイトでの録画配信を実施。様々な教育研究活動を紹介。

✓京都大学

国際ガラス年2022にあたって、人類の生活に欠かすことのできないガラスについての理解と関心を深めてもらう講演会を開催。

✓NTTアクセスサービスシステム研究所

一般公開では、細いガラスで出来た「光ファイバ」を使って、様々な情報を伝える仕組みや通信基盤を支える技術について紹介。



✓科学技術振興機構（JST）

サイエンスポータルにて科学技術週間（「一家に1枚」ポスター）を記事化。
4/25（月）「第11回科学の甲子園」の表彰式（オンライン）。RISTEXの総合知に関する取組事例等の発信。Zoomウェビナー「10年後の未来に向けた情報技術への期待～次世代のトリックスターを探して～」開催。



✓日本科学未来館

4/22、23（金、土）は常設展無料、学習資料「一家に1枚」の配布、科学コミュニケーター・トーク、特別展「きみとロボット ニンゲンツテ、ナンド？」（3/18-8/31）、4/20（水）～『ジオ・コスモス』（大改修後リニューアル）、『セカイは微生物に満ちている』など



学習資料「一家に1枚 ガラス」

私たち人類を文化・芸術・生活・医療・科学・技術全ての分野で支えている材料である「ガラス」をテーマに、人類の進化や科学の発展の歴史との関わりから最先端の科学技術への貢献まで、幅広い分野での活用事例を紹介。

https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/2021/mext_00101.html

■製作・著作：
文部科学省

■企画・監修：
公益社団法人 日本セラミックス協会
国際ガラス年日本実行委員会

■企画協力：
田部勢津久（京都大学）
石村和彦（産業技術総合研究所）

■製作協力：
「一家に1枚 ガラス」企画チーム
小野 円佳（北海道大学）、
篠崎 健二（産業技術総合研究所）
上田 純平（京都大学）
岡 亮平（名古屋工業大学）
岸 哲生（東京工業大学）
栗村 直（物質・材料研究機構）
高橋 儀宏（東北大学）
長谷川 智晴（福井工業高等専門学校）
松下 佳雅（日本電気硝子(株)）
村田 貴広（熊本大学）
山崎 芳樹（AGC(株)）



※QRコードからの特設ウェブサイトや解説動画にリンク（4月12日公開）

学習資料「一家に1枚 ガラス」特設ウェブサイト・解説動画

◇学習資料「一家に1枚」特設サイトイメージ



【「一家に1枚 ガラス」特設WEBサイト】
<https://glass-poster.iyog2022.jp/>

【「一家に1枚 ガラス」PR動画（ショートver）】<https://youtu.be/fSUDmuboOzs>



学習資料「一家に1枚 ガラス」への トビラ



【「一家に1枚 ガラス」PR動画（ロングver）】<https://youtu.be/Zkrwji12IdA>



学習資料「一家に1枚 ガラス」の ミカタ



参考：歴代の学習資料「一家に1枚」（平成17年度～）

※第1弾～第18弾

令和4年度「ガラス」



令和3年度「海」



令和2年度「南極」



平成31年度「日本列島7億年」



平成30年度「量子ビーム図鑑」



平成29年度「生きものすべては細胞から」



平成28年度「水素」



平成27年度「くすりの形」



平成26年度「動く！タンパク質」



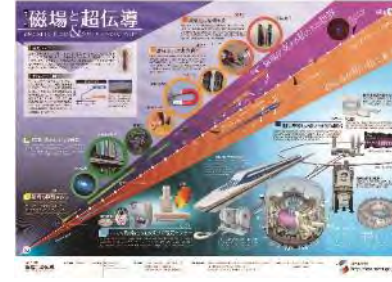
平成25年度「鉱物」



平成24年度「太陽」



平成23年度「磁場と超電場」



平成22年度「未来をつくるプラズマ」



平成21年度「天体望遠鏡400年」



平成20年度「光マップ」



平成19年度「宇宙図」



平成18年度「ゲノムマップ」



平成17年度「元素周期表」

